

平成25年度 第5回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成25年 8月27日(火)
会議時間	午後1時00分 ~ 午後2時10分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第3委員会室
出席委員等	[委員長] 柏木 恵子 [副委員長] 橋岡 協美 [委員] 高木 大輔、岩井 功、井原 慶一、五十嵐 智美、小須田 稔、山口 文明、押尾 豊幸
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 関口 直行 [次長] 向後 昌弘 [書記] 村上 一郎、矢島 隆成
協議事項	(1) 議会報告会・意見交換会の開催概要について

【決定事項】

(1) 議会報告会・意見交換会の開催について

- 平成26年1月26日(日曜日)、西志津ふれあいセンターの会議室とギャラリーを仮予約し、今年度の開催がこの日程と会場にて可能となるか、今後内容の検討を進める。
- 意見交換のテーマについて、各会派等の中で協議検討する。

【主な意見等】

(1) 議会報告会・意見交換会の開催概要について

- 過去2回の反省を踏まえた形式での開催をという考えは、前回までの会議において各委員とも同じような意見、あとは具体的な形式をどうするか。
- 過去の参加者アンケートでは、議会の報告はあまり必要ない、意見交換の時間を増やす、充実させてとの意見が多かった。
- 若年層の参加がないのが大きな課題、そのためこちらから特定の方を招いて開催するのも一つの手である。前回の会議でも、そのような意見が多かった。
- 意見交換の相手を決めるより、テーマを何にするかを先に決めた方がよいのでは。テーマが決定したら、開催方法、相手方なども自然と絞られてくる。
- 意見交換相手を特定の方のみとするのではなく、やはり一般市民の方との意見交換会とすべきではないか。
- 2回とは形を変え、より専門的な知識のある方や当事者の方を相手にというのは、より踏み込んだ深い意見交換が可能となるのではないか。
- 専門知識のある方を招くとなると、パネルディスカッションやタウンミーティングの形もあるが、意見交換会の趣旨からすると少し違う気もする。やり方はさまざまあると思うが…。
- 意見を出し合うにはあまり人数が多いと難しくなる。大勢の前で話すのは相当慣れた方でないと簡単にはできない。多くの人が集まれば多くの意見が聞けるとは限らない。来られた方の生の意見が聞ける体制づくりが必要。ある程度小グループにせざるを得ない。
- これまでと同様一般市民に周知し特定の団体にも呼びかけする形か、それとも特定の団体を招きその方々と議員で意見交換する形か、どちらの形式とするか。

何も決まらないのでは先に進まないで、とりあえず日程と会場だけでも仮に押さえ、その日程を目標に進めていってはどうか。

【次回以降の開催（予定）について】

- 平成 25 年 9 月 11 日（水）本会議終了後
「議会だより（9 月定例会号）について」
- 平成 25 年 10 月 4 日（金）午後
「議会だより（9 月定例会号）について」
「議会報告会・意見交換会の開催概要について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 柏木 恵子